

診療科の紹介 形成外科・美容外科



形成外科部長 高見 佳宏

略歴

昭和62年 北海道立札幌医科大学医学部大学院修了
日本医科大学形成外科非常勤講師
中国上海交通大学医学院客員教授
日本形成外科学会認定医
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
日本熱傷学会認定医

専門分野 マイクロサージャリー・再建外科、熱傷・外傷、先天異常、皮膚軟部腫瘍



形成外科副部長 大澤 幸代

略歴

平成12年 千葉大学卒
日本形成外科学会専門医
医学博士

平素より、東京労災病院 形成外科・美容外科に対しまして多大なるご支援を賜り、誠に有難うございます。私は平成25年4月より、当科部長を拝命し、形成外科専門医、熱傷専門医、皮膚科認定医として、形成外科・美容外科診療に加わらせて頂きました。

本日は皆様に私どもの診療内容につきましてご紹介させていただきます。

当科の概要

形成外科は体表面と体表に近い体の異常を治療する外科の一分野です。形成外科の治療は、**先天異常、外傷・熱傷・感染症・壊疽、瘢痕・拘縮・欠損、血管腫・母斑・皮膚軟部腫瘍、美容外科**など多岐に渡ります。当科では常勤医3人体制で、それらの全てに対応出来ますよう努めております。

当科は昭和大学医学部 形成外科の教育関連施設(日本形成外科学会認定)であり、日々の診療だけではなく、研修医の教育や研究・学会活動も積極的に行っております。

形成外科・美容外科外来は毎週月曜日から金曜日まで、一般外来と各種の専門外来を行っております。どのような状態・疾患でも、曜日や専門外来の種類に関係なく、いつでも受診可能です。また外傷、熱傷、感染症、壊疽などの急患は土日・休日も受け付けております。

当科の診療内容

私どもの診療内容につきまして、少し詳しく紹介致します。

A 先天異常

口唇口蓋裂、頭蓋・顎の変形、耳の変形、顔の異常、手足の変形、胸腹部・泌尿生殖器の異常に対する治療を行っております。手術時期は異常の部位と内容により異なりますが、早いものでは生後3ヶ月から行います。成人後に残存する変形も治療対象です。

● 口唇口蓋裂



▲ 術前



▲ 術後1年

B 外傷・熱傷・感染症・褥瘡・壊疽

当科では体表面の全ての挫創や熱傷の治療と、顔面(鼻骨、頬骨、上・下顎骨)骨折の整復術、切断手指の接合手術を行っております。熱傷に対しては、痛みの少ない創被覆と皮膚再生を促進する外用薬とを併用した治療を行っております。

● 顔面挫創



▲ 受傷時



▲ 術後1ヶ月

● 切断指の再接着術



▲ 術前



▲ 術後3ヶ月

● 顔面骨骨折(上顎骨骨折)



▲ 術前



▲ 整復術後3ヶ月

● III度熱傷への植皮術



▲ 術前



▲ 植皮術後3ヶ月

最近では糖尿病性足壊疽や皮膚軟部組織感染症の患者さんも増加しております。陥入爪に対しては爪矯正法と根治手術の両方を行っております。

● 褥瘡



▲ 術前



▲ 術後6ヶ月

● 糖尿病性足壊疽



▲ 入院時



▲ 退院時

C 癬痕・拘縮・組織欠損

外傷・熱傷や手術後の癬痕、拘縮、欠損に対する治療、癌手術後の乳房・頭頸部・四肢再建を行っております。ケロイドに対しては放射線治療を併用した切除術を行っております。

● 頭蓋形成術



▲ 術前



▲ 術後1年

● 熱傷後の頸部瘢痕拘縮(植皮術)



▲ 術前



▲ 術後10年

● ケロイド・肥厚性瘢痕



▲ 術前



▲ 術後3ヶ月

D 血管腫・母斑・皮膚・軟部腫瘍

種々の血管腫に対してレーザーを主とした治療を行っております。治療は生後3ヶ月から可能です。

また当院皮膚科とともに黒・茶・青色の母斑に対する治療、皮膚・軟部組織の良性・悪性腫瘍の治療を進めております。

● 血管腫



▲ レーザー治療前



▲ 治療後

● 皮膚癌(基底細胞上皮癌)



▲ 術前



▲ 植皮術後1年

● 色素性母斑



▲ 術前



▲ 術後6ヶ月

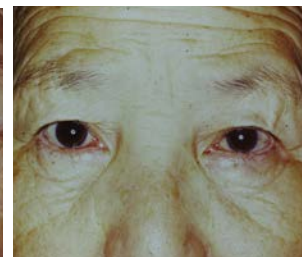
E 血管腫・母斑・皮膚・軟部腫瘍

ふたえ瞼、しみとり、しわとり、若返りなどの治療を行っております。自費診療だけではなく、眼瞼下垂や腋臭症等の様に健康保険で治療できる疾患もございます。また美容手術後に後遺症や変形を残された方のための専門外来も開設しております。

● 眼瞼下垂症



▲ 術前



▲ 術後3ヶ月

● 腋臭症



▲ 術前



▲ 術後1ヶ月

新外来化学療法室のご案内

外来化学療法室長 外科部長 竹田 泰

当院では平成17年2月より外科外来の一角に外来化学療法室を4床で立ち上げました。以前は外科以外には外来化学療法の患者さんはほとんどおられず、4床で問題なかったのですが、最近の化学療法の進歩は著しく、多くの科で外来化学療法室利用の要望があり、患者増を念頭に外来化学療法室を一新することになりました。

平成25年4月より以前メンタルヘルス科の外来のあった場所に8床の新外来化学療法室をつくり、稼働をはじめました。現在は外科だけでなく、消化器内科、呼吸器内科、耳鼻咽喉科、泌尿器科など多くの科で外来化学療法室を利用していただくようになりました。

マッサージ機能付きのリクライニングチェアとベッドを配置し、テレビ等のアメニティを揃え、安心して快適に治療を受けることができるようになっています。



■外来化学療法室のスタッフ



専任看護師、専任薬剤師を配備し、
患者さんのご要望にこたえるべく頑張っておりますので、
よろしくお願いたします！